中2 理科 ポイント　　名前＿＿＿＿＿＿＿＿

地球 3 気象の観測

＿＿＿月＿＿＿日

まとめ 気象要素と観測のしかた

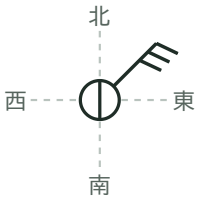
気温・湿度・気圧・風向・風速・降水量・雲量など、天気を決める要素を**気象要素**という。それぞれ決まった方法で観測する。

気象要素	観測のしかた
気温	温度計を、地上約 **1.5 m** の高さの、日光が直接当たらず風通しのよい場所に置いて測る
湿度	**乾湿計**で乾球と湿球の示度を読み、湿度表から求める
気圧	**気圧計**で測る（単位は hPa）
風向・風速	**風向風速計**で測る。風向は風が**吹いてくる**方位で表す
雲量・降水量	雲量は空全体を10としたときの雲の割合を目で見て決める。降水量は雨量計で測る（単位は mm）

図 天気記号と風向風力



数字は雲量（空全体を10としたときの雲がおおう割合）

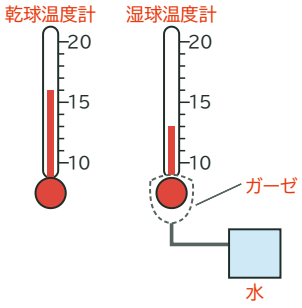


北東の風・風力3・晴れ

雨や雪がふっていないとき、天気は**雲量**で決める。雲量 0〜1 は**快晴**、2〜8 は**晴れ**、9〜10 は**くもり**。

天気図では、天気を記号で、風向を棒の向きで、風力を**羽根の数**（0〜12）で表す。

器具 乾湿計と湿度表



示度: 乾球 16℃・湿球 13℃

乾球は気温を示す。湿球は球部をぬれたガーゼでつつんであり、水が**蒸発**するときに熱をうばうので、乾球より示度が低い。

湿度が低いほど水が蒸発しやすく、乾球と湿球の示度の**差**が大きくなる。

乾球〔℃〕	差 0℃	差 1℃	差 2℃	差 3℃	差 4℃
20	100	91	81	72	64
16	100	89	79	69	59
15	100	89	78	68	58
12	100	88	76	65	53

例題 観測の読み取り

(1) 雨がふっていないとき、雲量 7 の天気は何か。

2〜8 なので **晴れ**

(2) 乾球 15℃、湿球 13℃のときの湿度は何 % か。

差は 2℃。表の 15℃・差 2℃ より **78 %**

ちりつもドリル 学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。